

【登録有形文化財（建造物）】

おかやまけんてんじんやまぶんか きゅうおかやまけんそうごうぶんか
岡山県天神山文化プラザ（旧岡山県総合文化センター） 1件

（１）所在地 岡山市北区天神町

（２）所有者 岡山県

（３）概要

旭川西側の丘陵に位置する複合文化施設である。昭和37（1962）年、前川國男設計事務所の設計により図書館、展示室、ホール、日米文化センターを主軸とした複合施設として開館しました。昭和50（1975）年の地下展示室の増築を経て、平成17（2005）年に改修されて岡山県天神山文化プラザとしてリニューアルオープンしている。

鉄筋コンクリート造の躯体を^{くたい}Ｔ字形に重ねた構成で、地上三階建地下一階の建造物である。プレキャストコンクリートのルーバー、ピロティ、吹抜等を用いた奥行のある動的な空間を実現している。県民に開かれた前川國男による文化施設の秀作である。

（４）登録基準

二 造形の規範となっているもの



位置図



提供：岡山県天神山文化プラザ

旧伊原木家住宅主屋 1 件

(1) 所在地 岡山市東区西大寺中

(2) 所有者 株式会社天満屋

(3) 概要

西大寺の参道沿いに南面して建つ、百貨店天満屋の創業家の邸宅である。明治30（1897）年に大工棟梁船越米吉、山瀬峰吉により建築された建物で、大正時代前期には台所西側の間取を一部改修し、昭和35（1960）年に北面に浴室を増築している。木造二階建、片入母屋造棧瓦葺で、西側に座敷を配し、東側を台所として屋根を一段低く造る。二階に座敷が充実し、ガラス戸を多用し幾何学紋様の欄間や天井を用いるなど、近代和風住宅の造形の規範となる。

(4) 登録基準

二 造形の規範となっているもの



位置図



提供：岡山市教育委員会

森家住宅店舗兼主屋 1 件

(1) 所在地 岡山市東区西大寺中

(2) 所有者 個人

(3) 概要

西大寺門前の五福通りに西面する畳間屋である。明治時代後期に建築されたと考えられ、昭和時代前期には道路拡幅工事に伴って正面外観を改修している。木造二階建、切妻造棧瓦葺で、軒をせがい造とし二階腰下に瓦を貼る。表土間と通土間を設け、二階の続き間座敷は床、棚、付書院を備える。一階正面は壁面後退の改修時に跳上大戸などを移設して歴史的景観を継承する。

(4) 登録基準

一 国土の歴史的景観に寄与しているもの



位置図



提供：岡山市教育委員会

野口家住宅店舗兼主屋 1件

(1) 所在地 岡山市東区西大寺中

(2) 所有者 個人

(3) 概要

五福通りに西面する旧穀物商の店舗兼主屋で、南北に並び江戸時代末期建築の町家二棟を繋げた看板建築である。明治時代前期に一階座敷床廻りを、大正時代前期には二階座敷床廻りを、昭和時代前期には正面外観を改修している。二階建、片入母屋造平入背面角屋付^{つのや}棧瓦葺で、北端を土間として洋室や床構えの充実した座敷を備える。連続アーチで装飾したモルタル塗の外観が、通りの歴史的景観を形成する。

(4) 登録基準

一 国土の歴史的景観に寄与しているもの



位置図



提供：岡山市教育委員会

く や ま け じ ゅ う た く て ん ぼ け ん お も や
久山家住宅店舗兼主屋 1 件

(1) 所在地 岡山市東区西大寺中

(2) 所有者 個人

(3) 概要

五福通りの中央部に位置する旧薬屋の店舗兼主屋である。明治時代前期の建築と考えられており、昭和時代前期には正面外観を改修している。平成22（2010）年には台所や風呂、内装を改修する。木造二階建、切妻造棧瓦葺で、一階は正面から直角に土間を配して上手に旧薬剤室を設ける。二階には床、付書院を備えた続き間座敷を設ける。昭和時代前期には正面をモルタル塗の看板建築に改修し、通りの景観を形成する。

(4) 登録基準

一 国土の歴史的景観に寄与しているもの



位置図



提供：岡山市教育委員会

ながしまあいせいえんおんしきねんかん きゅうおんしどうじょう
長島愛生園恩賜記念館（旧恩賜道場） 1 件

- (1) 所在地 瀬戸内市邑久町虫明
- (2) 所有者 国立療養所長島愛生園
- (3) 概要

長島愛生園内東部の丘陵に位置する。昭和20（1945）年に皇太后の御下賜金で建てられた旧恩賜道場で、昭和25（1950）年に内部を展示室に改修している。木造平屋建、切妻造妻入棧瓦葺で、北に道場、南に控室を配し、崖上に張り出す南端部に地階を設ける。外壁はモルタル塗で、正面腰部は園内で製造したタイルを貼る。風格を備えた、園内の記念碑的建築である。

- (4) 登録基準
- 一 国土の歴史的景観に寄与しているもの

きゅうおくこうとうがっこうにいらだきょうしつこうどう せいもん
旧邑久高等学校新良田教室講堂・正門 2 件

- (1) 所在地 瀬戸内市邑久町虫明
- (2) 所有者 国立療養所長島愛生園
- (3) 概要

邑久高等学校は全国のハンセン病療養所内で唯一設置された高等学校で、昭和32（1957）年に開校し、昭和62（1987）年には閉校となった。長島愛生園の東部に位置し、講堂は校庭に西面して建つ。講堂は木造平屋建、切妻造妻入で、入口に寄棟の庇を付す。内部は一室で奥にステージを設ける。水平軒を強調したモダンな外観で、“あらいそ会館”の愛称で親しまれた。校門は間口3.7mで、鉄筋コンクリート造の門柱を一对に立てる。高さ2.2mの角柱の頂部は緩やかな角錐形につくる。モルタル洗出仕上に横目地を切り石積風とする。簡明ながらも、重厚な構えで高校の正面を飾る。

- (4) 登録基準
- 一 国土の歴史的景観に寄与しているもの

とつぽじゅうたく とくしまろうた り
十坪住宅（徳島路太利） 1件

- (1) 所在地 瀬戸内市邑久町虫明
- (2) 所有者 国立療養所長島愛生園
- (3) 概要

ハンセン病患者の住宅不足を解消するため、徳島ロータリークラブの寄付で建てた住居で、昭和13（1938）年の建築である。「徳島路太利」は寄付者にちなんだ名称である。設計は内務省嘱託の松崎留吉で、施工は入所者による。昭和時代中期に南西部に前室、南東部に浴室を増築している。長島愛生園内中央の高台に面して建つ平屋建切妻造棧瓦葺で、西の玄関から廊下で和室10畳に至り、南東に増築浴室を付す。十坪住宅と呼ばれる小住宅で、増築部など園内生活の変遷を残す。現在は展示施設として公開活用されている。

(4) 登録基準

- 一 国土の歴史的景観に寄与しているもの



位置図



長島愛生園
恩賜記念館（旧恩賜道場）



旧邑久高等学校
新良田教室講堂



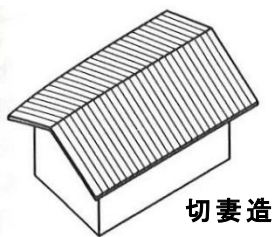
旧邑久高等学校
新良田教室正門



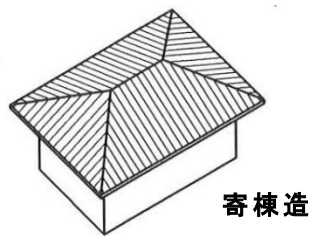
十坪住宅（徳島路太利）

【用語解説】

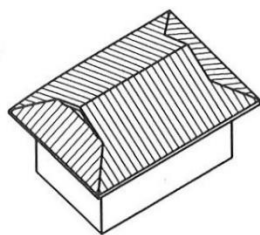
- ・プレキャストコンクリート：現場で組み立て設置するために、工場などであらかじめ製造されたコンクリート製品や部材。
- ・ルーバー：羽板と呼ばれる細長い板材を、一定の間隔で平行に並べて構成する建材。
- ・ピロティ：建築物の1階部分を柱のみで構成し、壁や間仕切りを設けずに開放的な空間を確保する設計手法。
- ・せがい造：建物の上部を迫り出させた造りで、「出し桁造り」とも呼ばれる。
- ・跳上戸：垂直方向に、跳ね上げて開閉する扉。
- ・看板建築：町家の外観だけを近代的なビルのように改装した建築で、正面部分を一枚の看板のように装飾したのが特徴。
- ・角屋：主屋から別棟をT字形に突き出して作った建物



切妻造

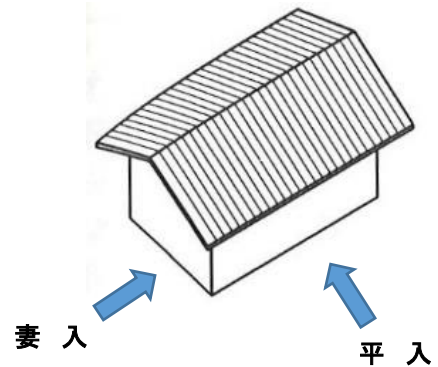


寄棟造



入母屋造

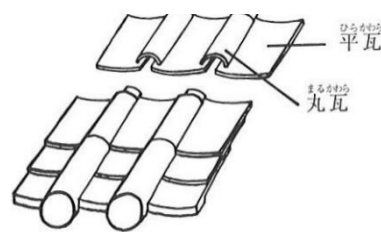
(出典①)



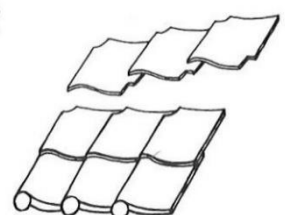
妻入

平入

(出典②)



本瓦葺



平瓦葺

◎参考資料

- ①『木造建築用語辞典』井上書院
- ②『建物の見方・調べ方 江戸時代の寺院と神社』きょうせい
- ③『建築大辞典』彰国社

◎登録文化財制度について

建造物については、平成8（1996）年10月1日に施行された制度。近年の開発の進展、生活様式の変化等により、社会的評価を受ける間もなく消滅する恐れのある多くの近代の建造物を中心として、後世に幅広く保存、継承していくため、緩やかな保護措置を講じる制度で、指定制度を補完する。

平成17（2005）年4月から美術工芸品、民俗文化財、記念物（遺跡関係、名勝地関係、動物・植物及び地質鉱物関係）、令和3（2021）年6月から無形文化財（演劇、音楽、工芸技術等）、無形民俗文化財（風俗慣習、民俗芸能、民俗技術等）にも拡充された。

◎登録有形文化財（建造物）登録基準

建築物、土木構造物及びその他の工作物（重要文化財及び文化財保護法第182条第2項に規定する指定を地方公共団体が行っているものを除く。）のうち、原則として建設後50年を経過し、かつ、次の各号の一に該当するもの

- 一 国土の歴史的景観に寄与しているもの
- 二 造形の規範となっているもの
- 三 再現することが容易でないもの

◎登録有形文化財（建造物）制度と国の指定制度の主な違い

項 目	登録有形文化財(建造物)制度	国の指定制度
現状変更・修理	外から見える範囲の外観1／4以上を変える場合には文化庁に事前の届を提出。内部の改装や使用については基本的に自由。	現在の状態を変更する場合は事前に文化庁に許可を求める。現状を変えない修理については、文化庁に事前の届を提出。
優遇措置	保存・活用に必要な修理の設計監理費の50％を国が補助	修理費の50～85％を国が補助

◎県内の登録有形文化財（建造物）の件数

●総 数

新規登録	5か所（9件）
累 計	120か所（397件）

●時代別

	江戸時代	明 治	大 正	昭 和	計
新規登録	1	3		5	9
累 計	82	149	66	100	397

●種 別

	産 業			交 通	官 公 庁 舎	学 校	生 活 関 連	文 化 福 祉	住 宅	宗 教	治 山 治 水	他	計
	1 次	2 次	3 次										
新規登録						2		2	5				9
累 計		26	21	9	15	17	44	28	118	112	1	6	397